

日本学術会議 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会（第27回）
議事要旨

日時 2014年2月17日（水）13:00-15:00
場所 日本学術会議 6-C（2）会議室（6階）
出席者 荒川委員長、松沢副委員長（スカイプ参加）、長野幹事、西尾幹事（スカイプ参加）、
今田委員、岩本委員、岡田委員、樋口委員
陪席 日本学術会議事務局（盛田参事官、辻上席学術調査員、太田参事官付）

配布資料

- (1) 資料1 第26回分科会議事要旨（案）
- (2) 参考 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会委員名簿

議題

1) 前回議事要旨（案）の確認

資料1に基づいて、第26回分科会議事要旨の確認が行われ、原案通りに承認された。

2) マスタープラン2014に関する検討

- ① 荒川委員長より1月27日に開催された科学者委員会において、下記の軽微な修正の後、承認されたとの報告があった。

修正箇所：

- ・ 要旨、iv ページ 10行目：「3. 提言の内容」の(1)「・・・策定する。」を「・・・提案する。」
- ・ 要旨、iv ページ (2)に「なお、学術全体の発展には、・・・重要であることはいうまでもない。」の一文を挿入。
- ・ 要旨、iv ページ (4)を削除（この一文が内容的に外部への提言ではなく、日本学術会議内部へ向けた文面になっているため）

- ② 本日の分科会でのこのマスタープラン2014の検討は、最終的な仕上げの位置付けである。出席委員により誤字・脱字の文言などの修正を含め、再度詳細な点検を行った。また、中沢参事官のコメントについても議論された。

主たる修正箇所：

- ・ i ページ、下から19行目：「ご協力」を「参画」に修正。
- ・ 要旨、iv ページ 9行目「207件」の後に「(区分I及び区分IIの合計)」を追記。
- ・ 本文、1ページの「①日本学術会議の取り組み」の下に、新たにアの項を設けて、現行のア、イをそれぞれイ、ウとして、それぞれの見出しについては荒川委員長、西尾幹事に一任とした。
- ・ 本文、1ページ、上から14行目：「27頁」を「75頁」に修正。
- ・ 本文、12ページ、下から3行目：「・・・仮組織の通称であり、事務手続き上・・・成立させた。」を「・・・仮組織の通称である。」に修正。
- ・ 本文、15ページ、第3章に新たに節「制定過程」を追加し、学術研究領域の制定過程について説明文を追加することとした。
- ・ 第3章の次に新たに第4章「4 提言の内容」を設ける事とした。これに伴い、これ以降の章番号は一つずつ後ろに変更となる。
- ・ 以上の変更に伴って、本提言(案)の目次も修正する。

3) 今後の予定

- ・ 本マスタープランは2月28日開催の幹事会に初めて提出される。議論の後、承認を得る予定。
- ・ 3月24日頃にカラー印刷により冊子が出来上がる予定。
- ・ 重点大型研究計画27件に関しては、来月文部科学省でのヒアリングが予定されている。
- ・ 「学術の動向」6月号で本マスタープラン2014を特集号として紹介する。執筆内容、執筆者等について意見交換された。
- ・ 5月下旬（現在の予定では5月30日）に本マスタープランに関するシンポジウムが計画されている。

4) 次回の分科会

次回の分科会は3月中旬に開催を予定。

追記：今回の第27回分科会での検討に基づいて、【「第22期学術の大型研究計画マスタープラン(マスタープラン2014)」の主な変更点】として、荒川委員長、西尾幹事を中心にまとめられた。